

に活かそうなものがあったでしょうか。少し、ふりかえる時間をとりますので、この学習で学んだことをもとに、これから「はじめたいこと・やめたいこと・変えたいこと」について考えてみてください。

▶1～2分、静かな時間をとる

いま、ふりかえたこと・考えたことの中で、言ってもかまわないことを、一言ずつ、お願いします。

▶時間があれば、全体で輪になって一言ずつ発表する。時間がなければ、グループの中で、またはペアでの共有でもかまわない

■ファシリテーターのために

ロールプレイのパート2、「解決編」ではどのような展開があったでしょうか。このプログラムのロールプレイでは、「1対1」ではなく、いくつかの役割が設定されてはいるものの、基本的には「個人対個人」の対立です(もしかしら、展開のなかでどちらかの味方になる人が現れるなどしたかもしれません)。独立した、対等な個人どうしの対立であれば、ここで紹介したスキルをおたがいに活用すれば、かなりいい形で対立を扱うことができるでしょう。

しかし、現実にははっきりとした対等な「個人対個人」の対立になることは、そうありません。そもそも、対等な関係ということ自体が困難であり、なんらかの力関係が作用していることがほとんどです。この教材ではセクハラ(30頁)、パワハラ(38頁)をとりあげたプログラムも紹介していますが、まさにハラスメントは男女や職階にもとづく力関係が背景にあります。ハラスメントの被害を訴え出た場合に、逆にトラブル・メーカーのように見られてしまう二次被害も、残念ながらよくおこることであり、そこには「個人対集団(組織)」という大きな力の差がある対立の図式が見てとれます。

力関係それ自体は、たとえば、誰がどのくらいの権限を持つかを明確にして組織を運営するためや、親が子をしつけ、育てるとともに保護するためなど、必要な場面も多いでしょう。また、多数派、少数派のように数のうえで差があったり、経験や知識のように個人差があったりすることが力関係につながってしまうことも避けがたいことです。

大切なのは、力関係があるから対等ではない、ダメだ、ということではなく、力関係を認識し、そこで「力の濫用」が起こらないようにすることです。対立の場面で、力を不当につかって自らに都合のいいような解決をもたらそうとすることは、暴力にほかなりません。

このように考えてくると、次の段階として、力関係をどう読み解き、向き合うか、といったことが必要になってくるでしょう。さらには、不公正な力関係をどう変革するか、つまり組織や社会をどう公正なものにしていくか、ということにつながっていきます。「現実的な対立に向き合う」ということは、こうした大きな課題に取り組むことなのです。

「そんな大それたことじゃなくて、身近な、ちょっとした、でも現実的な対立を扱うことができれば…」と思われたでしょうか。現実の課題を扱うには、このプログラムで紹介したスキルだけでは、少し物足りないかもしれません。けれど、基本的なスキルとして、確実に役に立つことはあるはず。そして、これらのスキルを身につけて活用する人がふえること、「力の濫用」のない対等な関係をつくらうという試みを重ねることは、少しずつ変化をもたらします。昨日と今日ではちがいは実感できないかもしれませんが、5年、10年といった未来の変革につなげていくために、できることから始めてみましょう。

■Aさん

あなたは、なみかぜ町の住人です。この町の郊外ののんびりした雰囲気がとても気に入っています。家の庭は、ふだんは、洗濯物を干したり、子どもの遊び場になったりしています。あまりマメな方ではないので、手間のかからないものを中心に植木屋さんに木を植えてもらい、たまに雑草を抜く程度です。

以前、住んでいたマンションは、ペットを飼うことができなかったのですが、この家に引っ越して、猫を飼いはじめました。子どものころ実家には猫がいて、ずっと飼いたいと思っていたのです。きちんと予防接種や去勢手術もしているの、猫用のドアから自由に入出入りできるようにしています。ただ、最近は、動物虐待などのニュースもあって少し心配です。どこかで水をかけられたのか、雨でもないのに濡れて帰ってくることもあります。先日は、動物病院で園芸用の肥料や薬を間違えて食べて中毒になったペットの話を書きました。隣のBさんは園芸が趣味のようで、薬をまいたりしているのをときどき見かけるので、気に入っています。

今度の町内会の集まりで、ペットのことが話し合われるという案内がありました。ちょうどよいので、**安心して猫が散歩できるよう**、話をしようと思っています…。

■Bさん

あなたは、なみかぜ町の住人です。この町の郊外ののんびりした雰囲気がとても気に入っています。念願の庭付きの家で、ガーデニング(庭いじり)を思う存分できるのが気に入っている理由のひとつでもあります。通りからも見える花壇では、四季折々の草花を植え替えて、道行く人にも楽しんでもらっています。雑草を抜いたり、肥料をやったり、害虫を駆除したり、と手間はかかりますが、そのぶん花が咲いたときにはうれしいものです。お隣の庭から、枝が伸びてきたり、落ち葉が庭に舞い込んだりしますが、自分の庭を維持するために、と思って掃除をしています。

ただ、最近、花壇が荒らされていることがあります。土の手入れをしてよく耕した花壇に、動物のフンがおちていたことが何度かありました。このあいだは、植え替えたばかりの苗が抜かれていました。庭の隅の肥料の袋が破られていたこともあります。足跡からいって、猫のようです。ガーデニング仲間からは、猫の尿をかけられた植物がすっかり弱ってしまった、という話をきいたこともあります。お隣の猫が、庭を横切っていくのを見たことがあり、気に入っています。

今度の町内会の集まりで、ペットのことが話し合われるという案内がありました。ちょうどよいので、**飼い主がちゃんと管理をしてくれるよう**、話をしようと思っています…。

■Cさん

あなたは、なみかぜ町の町内会長です。この町の郊外ののんびりした雰囲気がとても気に入っています。この町に暮らしている人が、みんな仲良く、おだやかに過ごせたら、と思っています。町内会の集まりは、毎年、決まった行事を分担してすすめるくらいで、あとは集まった人でお茶を飲んで親睦をふかめる、という雰囲気です。やってきました。

今度の町内会の集まりも、とくに決めなければいけないことはないのですが、いつもどおりすすめるつもりです。市から「動物愛護週間」のチラシを配るように連絡があり、「ペットのすることについて」というテーマを案内にはいれておきました。チラシには、「犬や猫を捨ててはいけません」「予防接種をしましょう」など、ごく常識的な内容です。チラシを配ったら、おたがいどんなペットを飼っているかなど、**楽しく話せるよう**、すすめたいと思っています。

※あなたの「では、次のテーマの「ペットのすることについて」にうつります。何かありますか」というセリフで、ロールプレイを始めてください。

■Dさん(4人グループの場合)

あなたは、なみかぜ町の住人です。今日は、町内会の会合にやってきました。事前の案内には「ペットのすることについて」とありました。役割についての詳しい状況設定はとくにありません。話し合いをききながら、「自分だったら」と考えて、自由に発言してください。また、独自に役割(性格)を考えて設定し、演じてもらってもかまいません。